

「これも学習マンガだ！」実行委員会 高校図書館におけるマンガ利用に関するアンケート調査

▼調査概要

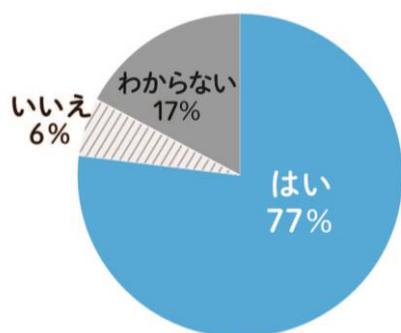
調査対象：岐阜県下の高等学校および特別支援学校の司書

調査期間：2019年11月（「岐阜県高等学校教育研究会図書館部会研究大会」の事前課題として実施）

回答数：64校

▼8 割近くの館が、マンガが図書館利用の増加に寄与していると実感

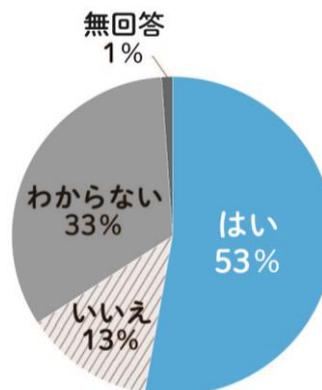
Q.マンガがあることで、図書館の利用が増えていると思いますか？



▼多くの高校図

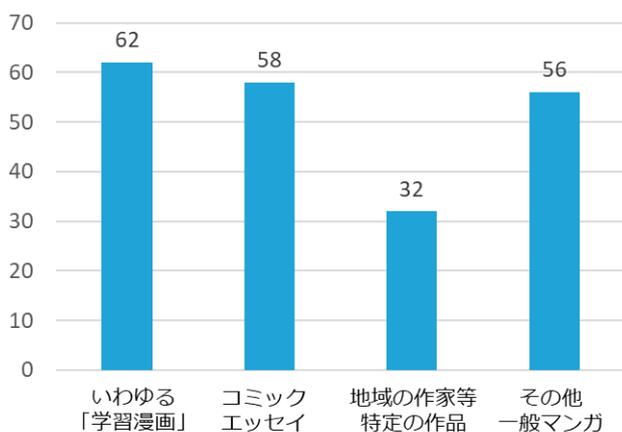
いわゆる「学習漫画」以外のマンガも配架。『はたらく細胞』など人気

Q.マンガをきっかけとして、一般書にも興味を持つ利用者はいますか？



書館で、
『細胞』な

Q.お勤めの図書館ではどんなマンガを置いていますか？



Q.特に人気の高いタイトルを教えてください。

1	『はたらく細胞』（スピンオフ作品も含む）	23
2	『ちはやふる』	16
3	『宇宙兄弟』	14
3	『ハイキュー!!』	14
5	『聲の形』	7
5	『SLAM DUNK』	7
7	『3月のライオン』	6
7	『キングダム』	6
7	『文豪ストレイドッグス』	6
10	『コウノドリ』	5
10	『ONE PIECE』	5
12	『銀の匙』	4
13	『まんがで読破』シリーズ	2
13	『Dr.STONE』	2
13	『あさきゆめみし』	2

…「これも学習マンガだ！」選出作品

▼マンガを高校図書館に置くことには意義があるが、さまざまな課題も存在すると考えられている

Q.マンガを高校図書館に置くことの有用性はどこにあると思いますか？

(自由回答抜粋)・生徒に「この図書館は自分たちのための場所だ」と思ってもらえる。・現在のマンガは非常に多岐にわたる分野を扱っているので、職業紹介や人権教育、平和教育の一助になると思う。・芸術性が高く、図書館資料として価値がある。

Q. 一方で、マンガを高校図書館に置くことの弊害(課題)は何だと思いますか？

(自由回答抜粋)・長期延滞や又貸しが増える。「マンガは本ではない」という考えの教員もあり、理解を求める必要がある。どのタイトルをどこまで入れるかが悩ましい。名著をマンガ化したものだけを読んで満足されてしまう。できれば原作も読んでほしい。

▼詳細 【調査報告】マンガの図書館利用についてのアンケート

<http://gakushumanga.jp/news/hslibrary/>

【これも学習マンガだ！～世界発見プロジェクト～について】

「これも学習マンガだ！～世界発見プロジェクト～」は、日本財団の主催事業として2015年度からスタートした、新しい世界を発見できるマンガや学びにつながるマンガを選出・発表し作品を国内外の読者に届ける事業で、これまで200タイトルを選出してきました。マンガの持つ「楽しさ」「分かりやすさ」「共感力」に着目し、社会をより良いものにしていくことを目的としています。

2017年度末をもって3年間の日本財団主催事業期間が終了し、2018年度より日本財団、レインボーボード合同会社、キハラ株式会社を構成員とする「これも学習マンガだ！」実行委員会主催事業(事務局：レインボーボード合同会社)となっています。

<http://gakushumanga.jp/>